

神奈川県遊技場協同組合・神奈川県福祉事業協会から寄贈 ～大相撲藤沢場所入場チケットを障がい者団体へ～

2月18日、神奈川県遊技場協同組合及び神奈川県福祉事業協会から、第30回大相撲藤沢場所の入場チケットの寄贈がありました。

これは、長年社会貢献活動の一環として福祉関係に力を注いでいる同組合及び同協会から、「障がいのある方々にも迫力のある大相撲を観戦していただきたい」と寄贈されたもので、今年で11回目です。

寄贈品は、同日に市役所を訪問した、大相撲藤沢場所実行委員長（勸進元）の最上重夫氏から内野市長が受け取り、海老名市障害者団体連合会会長の藤田精子氏へ手渡されました。市からは、同組合及び同協会へ感謝状を贈呈しました。

- 寄贈者 ・神奈川県遊技場協同組合 理事長 ^{いさかしげのり}伊坂重憲
・神奈川県福祉事業協会 会長 伊坂重憲
- 寄贈品 第30回大相撲藤沢場所（令和7年4月12日開催分）入場チケット
合計15万円分
（内訳）イスB席 7,500円×20席



左から、内野市長、最上氏

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市保健福祉部障がい福祉課 電話046-235-4813